

総務常任委員会

7月12日～14日

北海道北斗市

新幹線とまちづくり

北海道室蘭市

予算削減（議員定数の検討）について

北海道北斗市において「新幹線とまちづくり」について研修。佐藤企画課長から、北海道新幹線の概要（東京―新函館北斗4時間2分）を伺った。

また、新函館北斗駅周辺整備と開業効果についても研修した。「2030年札幌延伸（通過型）への対策は」の質問に対し「企業誘致、駐車場確保、札幌からの観光誘客、スポーツ合宿誘致」など新幹線効果による定住や交流人口増加に期待と自信を示していた。



北斗市庁舎での視察風景



室蘭市庁舎での視察風景

教育民生常任委員会

7月11日～13日

岐阜県岐阜市

教育環境の整備について

岐阜県高山市

歴史的風致維持向上事業について

岐阜県岐阜市では、教育環境の整備について、徹明さくら小学校の授業を視察した。

高山市では、歴史的風致維持向上事業について、藤江市議会議員長や担当者の説明を受けた。



徹明さくら小学校で概要説明を受ける



徹明さくら小学校のタブレットを使用した授業風景

産業経済常任委員会

7月13日～15日

東京都内、千葉県内企業訪問

●株式会社協和

由利本荘市産品の販路拡大と売れる商品づくり

●山本精機株式会社

航空機関連産業の展望と今後の事業拡大計画

●一般財団法人

日本穀物検定協会

つぶぞろいを含めた米の新品種と食味ランキング特Aランクの傾向

●認定NPO法人

ふるさと帰帰支援センター

地方移住の最近の動向（年齢・支援体制・住環境による傾向）

●株式会社京北スーパー

由利本荘市産品の認知度と産地イメージとの関係

建設常任委員会

7月10日～12日

福岡県八女市

大雨被害対応

熊本県熊本市

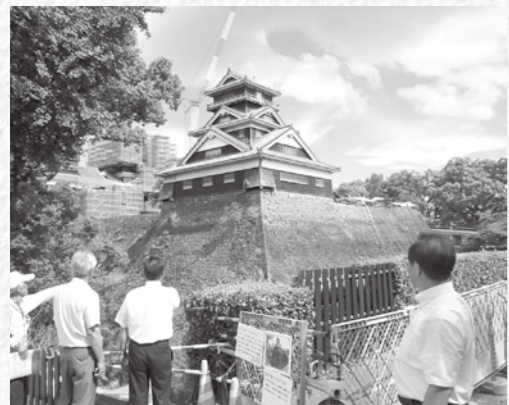
大地震被害対応

平成24年7月に発生した九州北部豪雨による、八女市での被災経験及び教訓から、本市における今後の豪雨災害に対する対応や留意点、また、災害復旧事業への取り組みなどについて研修を行った。



八女市では豪雨災害について研修

本市でも北由利断層を震源とする大地震が予想されており、熊本での大地震の経験と教訓及び復旧の対応状況を伺った。



熊本市では復興中の熊本城を視察



山本精機で製造されている部品

東京都内の生協専門の食品開発・卸（株）協和、航空機のエンジン部品などを製作する山本精機（株）（商工観光部長同行）、米の食味ランキングを行う（二財）日本穀物検定協会、地方移住の支援を行う認定NPO法人ふるさと回帰支援センター、千葉県柏市の由利本荘市産品を含む食品を販売する（株）京北スーパーなどの視察を行った。



実際の製造ラインで説明を受けました

いずれも本市が抱える「農産物の付加価値」「航空機産業への参入」「新品種つぶぞろいの特A獲得とブランドアップ」「ふるさと移住・定住」「特産品の販売」などの現状と課題を調査し、貴重な助言をいただいた。

連携協定を結ぶなど、今後の指導、協力をお願いしたい。



7月21日 森林・林業・林産業活性化推進議員連盟

地域産木材の利用促進策を学ぶ

林活議連では本年度も「木材の利用促進」を継続テーマとし、さらなる課題の深掘りを目指し事業を実施した。

「地元産木材活用促進フォーラム」では関係者70名が参加、基調講演、事例紹介では現在の利用状況や新技術の開発、積極的な利用工法、これからの展望など貴重な内容であった。

6名のパネリストによるパネルディスカッションでは、木材利用に対する考え方や取り組み事例、現場からの課題や要望など多くの発言があり、また参加者からの質問や意見もあり、活発で意義のあるフォーラムであった。



秋田県立大学板垣直行教授による基調講演



▲ 講演聴講者

各議連が市当局へ提言

由利本荘市議会では、市の主要施策である3つの分野の活性化を目的とし、全員参加の議員連盟を組織している。議員の任期末を迎えたことから、9月14日、各議員連盟の解散総会が行われた。

森林・林業・林産業活性化推進、産業活性化、教育・スポーツ振興議員連盟の各会長よりあいさつがあった後、それぞれの議員連盟の事業報告、決算が満場一致で承認された。

その後、事業で積み上げてきた成果を集約し、市の施策に反映させるため、長谷部市長に提言書を提出した。各議員連盟は、設立目的の原点を忘れず、多様な視点と事業実施により活動することが重要であると再認識した総会であった。

柴田祐夏さん(尾崎小3の応援が力になりました)

全国市町村交流レガッタ由利本荘大会

議会クルー優勝・準優勝 総合優勝に貢献



9月23日、24日に全国市町村交流レガッタ由利本荘大会が子吉川ポート場で行われました。議会議員クルーの「鳥海山」がシニアの部優勝、「子吉川」が議員の部準優勝と活躍。議会クルーは旧本荘市の伝統を受け継ぎ、これまで両クルー合わせた最多入賞記録(1位~3位)を26回に更新し「チーム由利本荘」の一員として総合優勝に貢献するとともに、ポートの街由利本荘を全国にPRしました。



7月4日 産業活性化議員連盟

地域産業の活性化を考える

産業活性化議員連盟では、今年度の事業として視察研修会を開催した。

まず初めに、矢島地域の東海林晃氏を講師に迎え「ふるさと山 鳥海山は…」と題した講演を聴講した。

その後、市内を始め各地で風力発電事業を展開している(株)ユーラスエネルギーホールディングスの担当者から、風力発電の基礎を学び、工事現場で建設中の風力発電機の説明を受けた。

最後に、西目地域のIHSテクノロジーデベロップメント(株)を訪問し、視察を締めくくった。



▲ 本体内部を見学

依然として、本市の産業は厳しい状況にあるものの、現状を把握・再認識する上で、重要な研修会となった。

風力発電機の基礎部分



(株)ユーラスエネルギーホールディングスの担当者から風力発電の説明を受ける

7月18日 教育・スポーツ振興議員連盟

教育とスポーツの振興のために



▲ 視察前の会長あいさつ

教育・スポーツ振興議員連盟は、教育とスポーツの振興を一層促進していくため基盤整備とその充実を図ることを目的として、事業を実施してきた。

3年目の今年度は、西目小学校、西目幼稚園、西目保育園、西目カントリーパーク多目的広場(グラウンドゴルフ場)を視察した。

西目小学校(織田羽衣子校長)は、アクティブ・ラーニング研究フィールド校として、西目中学校とともに今年7月1日、公開研究会を開催し、300名近い教育関係者などが参加している。

より深い学びをテーマにした1年生から6年生の授業を参観。場所を移して意見交換を行い、美味しい学校給食を試食した。

西目小学校の授業の様子



西目小学校の食堂での給食